

3成分で雑草防除に隙なし

水稲用 初・中期一発処理除草剤

ベンケイ®

1キロ粒剤・豆つぶ250・ジャンボ



**[フェノキサスルホン]
配合!**

ノビエに対し、高い効果と長期残効を示します
一年生広葉雑草の後発生を抑えます



ノビエに抜群の残効性!



**ベンゾピシクロン30g配合で
特殊雑草も逃しません!**

**ホタルイに
卓越した効果!**



ホタルイ

**イボクサの
畦畔からの
侵入を阻止!**



イボクサ

水稲用 初・中期一発処理除草剤

ペンケイ[®]

1キロ粒剤・豆つぶ250・ジャンボ

特長

- ① 新規除草成分「フェノキサスルホン」を配合した初・中期一発処理除草剤です。
- ② フェノキサスルホンによりノビエに対する効果が高く、長期間発生を抑えます。
- ③ ビリミスルファンにより3葉期までのノビエに卓効を示し、また、多年生雑草に対して高い効果を示します。
- ④ ベンゾピシクロンを10アール当たり30g配合することで、SU剤抵抗性のイヌホタルイに卓効を示し、畦畔からの侵入雑草(イボクサやアシカキ)を抑制します。
- ⑤ 10アール当たり250gと軽量で、拡散性に優れた豆つぶ製剤です(豆つぶ250・ジャンボ)。

- 有効成分:
 ビリミスルファン……0.50%(1キロ粒剤)、
 ……2.0%(豆つぶ250・ジャンボ)
 フェノキサスルホン……2.0%(1キロ粒剤)、
 ……8.0%(豆つぶ250・ジャンボ)
 ベンゾピシクロン……3.0%(1キロ粒剤)、
 ……12.0%(豆つぶ250・ジャンボ)
- 人畜毒性:普通物
 (毒劇物に該当しないものを指している通称)

■使用上の注意

- 【共通】
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
 - 直播水稲に使用する場合は、以下の点に注意してください。
 - 発芽後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土をおこない、稲の1葉期以降に散布してください。
 - 稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
 - 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布してください。
 - 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。
 - その殺草特性から、いくぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。
 - 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 【1キロ粒剤】
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布してください。
 - 多年生雑草は生育段階によって効果にふれかえるので、必ず適期に散布してください。
 - ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワは3葉期まで、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生初期まで、シズイは草丈3cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生初期までが散布適期です。
 - オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のおもまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用してください。
 - 散布の際は、水の出入りを合わせて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
 - 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 砂質土壌の水田および漏水田(減水深が2cm/日以上)
 - 軟弱苗を移植した水田
 - 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
 - 種穴の戻りの悪い水田
 - 散布後の数日間に暑い高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。

●1キロ粒剤の適用雑草及び使用方法

農林水産省登録
第23551号

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	移植直後～ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	1kg	1回	湛水散布又は 無人航空機による散布
		移植時			田植同時散布機で 施用
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、 ミスガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			湛水散布又は 無人航空機による散布

※各有効成分を含む農薬の総使用回数: ビリミスルファン2回以内、フェノキサスルホン2回以内、ベンゾピシクロン3回以内

●豆つぶ250の適用雑草及び使用方法

農林水産省登録
第23710号

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	250g	1回	湛水散布、 湛水周縁散布又は 無人航空機による散布
		稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			湛水散布又は 無人航空機による散布

※各有効成分を含む農薬の総使用回数: ビリミスルファン2回以内、フェノキサスルホン2回以内、ベンゾピシクロン3回以内

●ジャンボの適用雑草及び使用方法

農林水産省登録
第23711号

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	小包装(パック) 10個(250g)	1回	水田に 小包装(パック) のまま 投げ入れる。
		稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			

※各有効成分を含む農薬の総使用回数: ビリミスルファン2回以内、フェノキサスルホン2回以内、ベンゾピシクロン3回以内

■上手な使い方(移植水稲)

- 標準的な使用時期(雑草生育初期での使用が、より効果的です)



- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記載しましょう。

本資料は2020年6月現在の知見に基づき作成しています。1851(20-7)